



はまきた夢通信 2月

2017. 1. 23
発行: 横浜北エリア経営会議
問合せ: 地域活動支援課
TEL: 045-470-6863
ブログは「はまきた夢ブログ」
で検索☆

小田原交流

みかんの収穫に行ってきました！



11月20日(日)快晴の空のもと、今回も果樹の学校みかんコースの担当農家石井さんのお宅にうかがい、みかんの収穫体験をさせていただきました。真夏にたくさんなっていた緑色の小さなみかんが、今ではもう、しっかり育ってきれいなオレンジ色！おいしそうなおみかんがたくさんなっていました！果樹の学校も2年目となり、収穫もちょっと慣れた感じ♪手際よく？ どんどん収穫していきます。

でも、収穫してもしてもまだたくさんあるみかん…この日はとても暖かい日で30分作業をしたかどうかくらいで、汗は出るし疲れるし、だんだんと手を動かすよりもおしゃべりが多くなってきました。レジャーとしてのみかん狩りは楽しいものですが、出荷のための収穫となると本当に大変な作業なのだろうとつくづく思いました。

一つひとつ手作業で収穫した今回の宮本早生みかんは、コクがあってとってもおいしかったです！石井さんのお勧めは「青島」みかんだそうで、この「はまきた夢通信」が出る頃の出荷です。ぜひお試しください。Y.S.

「あおばを食べる収穫祭」に出店しました！



11月23日(水)に藤が丘駅前公園にて「あおばを食べる収穫祭」が行われ、横浜北エリア経営会議も出店し参加しました。このイベントはリユース食器やマイ食器を持参するなど、エコに特化したマルシェで、その日に回収するごみはわずか1袋だそうです！私たちのブースでは環境をテーマに、「石けん」のパネル展示やクイズ、「とろとろ石けん」の実演、子ども向けにお菓子入りの袋を釣る「さかな釣り」ゲームをしました。風も強く寒～い1日でしたが、



さかな釣りは開始2時間半で完売となるほどの大盛況！石けんクイズにもたくさんの方が参加してくださいました。ほかにも地域密着のお店や農家等、さまざまなブースが出店し、ワークショップなどもあり、子どももおとなも楽しめるにぎやかな1日となりました。K.M.

メーカーさんと交流学習会報告♡

11月11日(金)
横浜北センターにて、

(株)風見と千倉水産加工販売(株)の方を講師に、おすすめ商品のこだわりをお教えていただきました。化学調味料無添加で素材の味を引き立てる工夫やおいしく仕上げるまでの工程を詳しく



説明していただき、組合員からは使い方や食べ方の質問が気軽にできる雰囲気での交流学習会。紙面だけでは分からない生産者の苦労やこだわりを直接聞くことができとても参考になり、もっといろいろなものを注文して食べてみたいという気持ちになりました。Y.S.



はまきた知っ得情報



食品添加物の種類と規制の歴史 1

昨今、添加物なしの食品を探すのは大変ですが「気にしたら何も食べられない」ではなく、家族のからだに少しでも害を及ぼす疑いのある添加物についての知識を身につけて長寿を楽しみましょう。

明治以降に使用されるようになった添加物を分類すると、

①一般飲食物添加物 70品：食品そのままか抽出成分で赤・紫キャベツ・パプリカ色素・大豆多糖類・海藻セルロース等で、海水のにがりは豆腐製造に不可欠な天然必須添加物です。微生物醗酵法生産の味の素L-グルタミン酸-Naも安全ですが大量使用にはご注意ください。

②天然香料 600品：植物から抽出した匂い成分です。(含COCA)

③合成天然物成分：乳酸・クエン酸・リンゴ酸・ビタミン類・ソルビトール等は純粋すぎるので、一時的な多種・多量摂取は体内の粘膜を刺激します。アカネ色素は有害が判明しながらも鮮やかな赤色でハム・ソーセージに使われていましたが、現在は禁止されています。

④化学合成添加物：明治初頭に使われた清酒防腐剤サリチル酸から増加し続け、1880年以降ネガティブリストに登録・禁止されました。しかし、メチルアルコール事件が発生した後、1947年に食品行政の基本法である食品衛生法が制定されて、添加物は原則禁止となり、

国の安全判断品60品目をポジティブリストに登録・認可しました。

(但し①②には不適用で登録記載なくても使用可です) C.K.

参考文献：渡辺雄二著「体を壊す10大食品添加物」幻冬舎新書296

毎年恒例！
商品展示会

楽しかった～の報告です♪

「パルゆめつなごう展」

今年もパシフィコ横浜で11月26日(土)に開催され、たくさんのメーカー・産地はもちろん、組合員活動や福祉について紹介するブー



スや電気自動車の展示などもあり、盛りだくさんでした。実際に商品を食べ、さわって、直接こだわりや疑問を聞くこともでき「なるほど～♡」と楽しみがいろいろ。日頃気になっていた商品も試せるので、新たなお気に入りに出会うチャンスにも！サンプルをもらったり、ちょっとお得に買い物もでき、帰りは荷物がいっぱい。また、こんせんくんや小田原の木を使ったジャングルジムや積み木のコーナーは子どもたちに人気でした。毎回、行くたびにさらにパルシステム商品のファンになってしまうわが家なのでした。実際に商品を作る方と会って話して「ほんもの実感」できるって、実はなかなか貴重な体験だと思います！来年も楽しみにしています。N.H.